

第 27 回茅野市新地域公共交通検討会議

開催日時	令和 5 年 11 月 15 日（水） 午後 6 時 30 分から午後 7 時 40 分		
開催場所	茅野市役所 8 階大ホール		
公開・非公開の別	(公開)・非公開	傍聴者の数	1 人
議題及び会議結果			
発言者	協議内容・発言内容（概要）		
事務局	<p>第 27 回茅野市新地域公共交通検討会議を開催。詳細は下記のとおりです。</p> <p>1 開会</p> <p>みなさまこんばんは。一日のお疲れのところ、お集まりいただきありがとうございます。</p> <p>定刻となりましたので、只今から、第 27 回茅野市新地域公共交通検討会議を開催いたします。</p> <p>はじめに、会長挨拶、篠原会長をお願いします。</p>		
会長	<p>2 会長あいさつ</p> <p>本日はお忙しいところお集まりいただきありがとうございます。皆様にご協力いただいてこの公共交通を市民のためになるようなものにしていきたいと考えています。これだけの方がお集まりいただいた中では会場が少し手狭ではございますが、よろしく願いいたします。茅野市の未来のためによろしく願いいたします。</p>		
事務局	<p>ありがとうございました。それでは、3 の協議事項に入ります。項目としては、</p> <p>(1) 茅野市・原村地域公共交通計画（マスタープラン）についてそれでは、篠原会長、議事進行、よろしく願いいたします。</p>		
会長	<p>3 協議事項等</p> <p>それでは協議事項に入ります。</p> <p>(1) 茅野市・原村地域公共交通計画（マスタープラン）について、事務局から説明をお願いします。</p>		
事務局	<p>資料 1 の茅野市・原村地域公共交通計画（素案・抜粋）に基づき説明。</p>		
会長	<p>ありがとうございました。ただいま説明いたしました、茅野市・原村地域公共交通計画（マスタープラン）について、ご質問、ご意見がございましたら挙手にて、ご発言をお願いします。</p>		
委員	<p>こちらの計画については、前回の会議でもお話が出ていると思いますが、計画策定時における本会議の立ち位置と計画が遂行した後の本会議の立ち位置や役割を教えてください。</p>		
事務局	<p>計画自体は、茅野原活性協議会で最後承認を得ることで国に提出することになります。</p> <p>今後の新地域公共交通検討会議の立ち位置について、茅野市はこの会</p>		

	<p>議で検討していただいた結果をすり合わせる中で、茅野原活性化協議会に諮っていきたいと考えています。また、来年度以降具体的にどのような計画を推進していくのかについても検討会議の中でご検討いただきたいと思っています。</p>
委員	<p>資料 18 ページの計画の推進体制の実働部隊は検討会議ということで絡むという絵になるということでしょうか。</p>
事務局	<p>そのとおりでございます。新地域公共交通検討会議についても今回の推進体制の中に含まれることとなります。</p>
委員	<p>資料 15 ページの基準と目標については、基準値はコロナ渦の 2022 年度ではなく、2023 年度とした方が良いのではないのでしょうか。また、目標値はもっと高く設定した方が良くいいと思います。取組みイメージとしてはいいのではないかと思いました。</p>
事務局	<p>令和 5 年度につきましては、年度で区切って基準値を出しますので、令和 5 年度での基準は難しいと思います。ただ、令和 10 年度の最終目標値については、原村とも協議しながら上昇させるような形で検討したいと思っています。</p>
会長	<p>他にご意見があればお願いします。</p>
委員	<p>資料 5 ページ目表 7-1 と図 7-1 で通学通勤支援便（原村）の補助金に関する位置づけが異なっている。どちらが正しいのか教えてください。原村の通学支援便は補助金対象についてと自家用有償運送は 4 区分ではなく 2 区分ではないのかと資料 15 ページの表 0-1 指標 6 運行経費年間負担額について次回の公共交通計画から連動が必要になると思いますが、もう少し分かりやすい表現でお願いします。</p>
事務局	<p>通学通勤支援便については、原村にも確認をさせていただき資料の修正をさせていただきます。自家用有償運送は 4 区分ではなく 2 区分だと思しますので、再度確認をさせていただきます。指標についてももう少し分かりやすい表現にしたいと思っています。</p>
委員	<p>資料 12 ページのキャッシュレスの推進について、市内高校生は、Suica 所有者すくなくクレジットカード所有していないため、できれば、スマホ決済も盛り込んでいただきたいと思っています。</p>
事務局	<p>事務局内でも検討し、盛り込めるようにしたいと思います。</p>
事務局	<p>現在、県内の JR の駅で Suica が整備されているのは、松本エリア・諏訪エリアとなります。現時点ではそのエリアが先行して行っていくのだと思います。諏訪エリアは Suica 利用整備が進んでいくので茅野市としても併せて進めていきたいと思っています。</p>
委員	<p>資料 5 ページの表 7-1 について、地域内生活交通、地区内生活交通、</p>

	<p>観光交通は現状、表の区分けだと思うが、今後 5 年間の将来的には現状の区分けでは進めていくのは難しいかなと思います。</p> <p>資料 15 ページの指標 1、2 の前に現状課題として、予約不成立の件数が 2 桁であったり、登録の際の年齢等が不明という状況の中で基本的な部分が欠落しているように思います。そうしたことも考えると、現状をクリアにするための指標が必要になると思います。加えて、資料 15 ページの指標 GTFS 整備率にのらぎあは含めないのか教えてください。</p>
事務局	<p>資料 5 ページについては、現状を整理したものになります。路線が変わったり等あれば、計画の修正を行っていききたいと思います。資料 15 ページののらぎあの予約不成立の回数が解消されると必然的に指標 2 の住民一人当たりのバス利用者数が上がりますので、解消とすることで利用者数を上げていききたいと思います。GTFS は定時定路線の路線を対象としているため、のらぎあのように点で動いているものについては、のらぎあは GTFS の対象とはならないと考えています。</p>
委員	<p>指標には、予約不成立の回数が解消されると必然的に指標 2 の住民一人当たりのバス利用者数が上がりますということでしたが、本当にそれでいいのかなと思います。ご検討いただければと思います。</p>
会長	<p>他にご意見はございますか。</p>
全委員	<p>特になし。</p>
会長	<p>鋭い指摘いただいた。直すべき点は直していくが、本日時点でいったんご承認いただきたいと思いますがよろしいでしょうか。</p> <p>よろしければ挙手をお願いします。</p> <p>(多数の挙手により承認されました。)</p>
会長	<p>ありがとうございました。</p> <p>次に、報告事項、(1) AI 乗合オンデマンド交通「のらぎあ」の運行状況等について、事務局から説明をお願いします。</p>
地域総合計画担当者	<p>別紙資料 2 に基づき説明。資料は事前配布しているので概要(表紙)を中心に説明。利用者数、利用者の不成立件数について総予約者数が増加したことも要因と考えられるが、引き続き検討していきたいと説明。</p>
会長	<p>ただいま説明いたしました、AI 乗合オンデマンド交通「のらぎあ」の運行状況等について、ご質問、ご意見がございましたら挙手にて、ご発言をお願いします。</p>
委員	<p>登録者の増加 313 人は決して少なくはないが、過去一番少ないという数字を見ていくと、利用者・登録者ともに頭打ちっぽい印象があるが、このデータから事務局としての見解を教えてください。</p>
地域総合計画担当	<p>これまでに確かに比べて少ないが、現在も増えていることから登録</p>

者	者数も順調に増えているといえます。利用者数についても5月以降に増えており、状況判断するには、もうしばらく経過観察が必要と考えられますので頭打ちということではないと思います。
会長	他にご意見等あればお願いします。
全委員	特になし。
会長	続きまして、報告事項、(2) ボランティア連絡協議会との意見交換会について、事務局から説明をお願いします。
事務局	9月14日にボランティア連絡協議会の方と意見交換を行った内容について、別紙3に基づき説明。
会長	様々な意見もあるが、前向きにとらえて行く必要があると思います。ただいま説明いたしました、ボランティア連絡協議会との意見交換会について、ご質問、ご意見がございましたら挙手にて、ご発言をお願いします。
全委員	特になし。
会長	5 その他について、事務局からお願いします。
事務局	<p>次回の検討会議についてであります。今色々な課題がございます。今後の展開についてこの検討会議で検討していきたいと思っております。これまで乗合率の向上、相乗の話についてもご意見をいただき、分析等を行っているところです。また、別荘地・観光地部会でも検討している内容を踏まえながらエリアとどのようにつないでいくのかという部分の検討と1年間が経過した通学通勤バスとのらぎあ課題をどのように解決するかについて今後も検討していきたいと思っております。</p>
副会長	<p>福祉 21 外出支援 WG から報告。障害手帳を所持する方へアンケートを実施し、集計しています。およそ 2700 程度のアンケートを配布し、800 程度の回答をいただきました。</p> <p>その中で、自由記載からの意見も多くありましたので、一部を速報としてお伝えしたいと思います。</p> <p>全体として評価する声は多かった印象です。その中で要望としては、</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 予約が取れない、取れない時間帯がある。 ・ 予約の空き状況がアプリ上でも分からない。 ・ 運転手さん乱暴な言葉や運転が乱暴であった。 ・ 予約した時に歩行距離が分からない。 ・ 予約できない場合に再度最初からのオペレーションとなってしまう。 ・ 固定電話で複数人が登録できないのでお願いしたい。 ・ 地域の人よりも観光客がよく利用しているように思う。 ・ 「まもなくのらぎあが到着します」のメッセージが障害者には伝わりにくいため不安である。 ・ 車いす乗車や介助者乗車を用意してほしい。ドアツードアでない乗

システム担当者	<p>車できない。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・前に乗っている方がいるため、乗車口近くに座りたいが座れない場合がある。 ・早く到着した場合は、待っていて欲しい。 ・精神障害の人にとっては不安内容になる。 ・事業所への通所者は安定した移動手段として確保してほしい。 ・障害者は予約を習得するのに時間を要するので、ゆっくり教えて欲しい。というご意見がございました。改めてご報告させていただければと思います。本日はありがとうございました。 <p>参考になる意見が多かったと思います。いただきましたご意見については、改善できるように尽力していきたい。今後の5年間のマスタープラン、アンケート結果から考えるコト多かったところです。例として、利用者区分など技術的に解決できることもあると思います。引き続き、茅野市と協力して改善案を提案していきたいと考えております。</p>
会長	<p>ありがとうございました。それでは、事務局に戻したいと思います。</p>
事務局	<p>閉会として高木副会長ご挨拶をお願いします。</p>
副会長	<p>今後の5年間という中で、のらぎあの質を高めていければと考えております。</p> <p>本日はお忙しいところお集まりいただき誠にありがとうございました。</p> <p style="text-align: right;">以上</p>